

第 28 回（2026 年度）  
神奈川看護学会 開催要項



公益社団法人神奈川県看護協会

## 目 的

実践に根ざした看護研究への支援を行い、県内の看護職員の相互啓発の場を提供し、看護の質向上を図り、県民の健康の保持・増進に貢献する。

### 1. 開催概要

テーマ：☆未来創造☆KANAGAWA 看護の実践と挑戦-いつも隣りに看護がある-

日時：2026年11月28日（土） 10：00～16：00（予定）

場所：神奈川県総合医療会館

主な内容：研究報告／実践報告（口演・示説）

講演会

トークライブ

ランチョンセミナー

交流会

看護研究ミニ支援講座

看護研究相談コーナー

神奈川県看護協会からの情報発信

企業展示

### 2. 参加資格

神奈川県看護協会会員、非会員（他職種含む）

看護学生（大学院生を除く）

### 3. 参加申込方法・参加費

#### 1) 参加申込方法

(1) 事前申込 (会員・非会員)	(2) 事前申込 (学生)	(3) 当日申込 (会員・非会員・学生)
研修申込サイト	メール	当日会場にて

#### (1) 事前申込：

神奈川県看護協会のホームページ（トップページ > クイックリンク > 神奈川看護学会 > 参加申込はこちら）からの＜個人申込＞となります。

\* 申込みの際には『神奈川県看護協会研修申込サイト』（以下、『研修申込サイト』という。）へのユーザー登録が必要です。

\* 参加費の納入をもって申込み完了となります。納入方法は P.2 納入方法をご参照ください。

申込期間：2026年8月1日（土）～ 10月31日（土）

#### (2) 学生の事前申込：メールでのお申込みとなります。

申込先アドレス：kensyu@kana-kango.or.jp

件 名：第 28 回神奈川看護学会参加申込

記 載 事 項：①氏名 ②フリガナ ③学校名 ④学年 ⑤住所（集録送付先） ⑥電話番号

申込期間：2026年8月1日（土）～ 10月31日（土）

\* 参加費の納入をもって申込み完了となります。納入方法は P.2 納入方法をご参照ください。

\* 学校で取りまとめて申し込まれる場合は、申込み前に事務局へご連絡ください。

(TEL：045-263-2926)

#### (3) 当日申込：

開催当日、直接会場で受け付けます。

\* 受付の際、神奈川県看護協会の会員は「会員証」、学生は「学生証」を提示してください。

\* 状況により、事前参加申込のみとなる場合があります。

## 2) 参加費

	会 員	非会員	看護学生
事前申込	4,000 円	6,000 円	1,000 円
当日申込	5,000 円	7,000 円	2,000 円

\*会員とは、申込時に当該年度の神奈川県看護協会員の入会手続きが完了し、なおかつ『研修申込サイト』に『会員』と表示されている方をさします。(会員情報が『研修申込サイト』へ反映されるには、最長で2~3週間ほどかかります)

## 3) 納入方法

(1)事前申込(会員・非会員)	(2)事前申込(学生)	(3)当日申込(会員・非会員・学生)
研修申込サイト クレジット決済・コンビニ決済・ 銀行振込より選択	銀行振込	会場にて現金のみ

### (1) 事前申込の場合：

『研修申込サイト』にログインして『自分の研修』より申込結果が「承認」となっていることを確認し、支払い画面にお進みください。

納入期日：2026年11月10日(火) 23:59

\*一度、納入いただいた参加費は返金できません

### (2) 学生の事前申込の場合：銀行振込となります。

振込先：横浜銀行 県庁支店 普通1192033

公益社団法人神奈川県看護協会 代表理事 本館教子

納入期日：2026年11月10日(火)

\*一度、納入いただいた参加費は返金できません。

## 4. 参加証及び集録について

### (1) 参加証について

事前参加申込者には、11月中旬頃、ご登録のメールアドレス宛に参加証を送信いたします。

当日は、受付にてメールの参加証を表示してご入場ください。

なお、ランチョンセミナー参加確定者には、当該メールにて参加確定の旨をお知らせいたします。

開催1週間前になっても参加証のメールが届かない場合は、学会事務局へご連絡ください。

学会事務局 TEL:045-263-2926

### (2) 集録について

集録は電子版での発行を予定しております。

集録の閲覧・ダウンロードは、11月中旬より、参加費を納入された方に限り可能となります。

また、冊子をご希望の方には、当日1部1,000円で受付にて販売いたします。希望者は事前参加申込の際に、入力画面にて選択してください。

なお、発表者・座長には、冊子を別途配布いたします。

\*当日参加申込の場合、受付後に集録の閲覧・ダウンロードが可能となります。ただし、冊子を希望される場合は数に限りがあります。

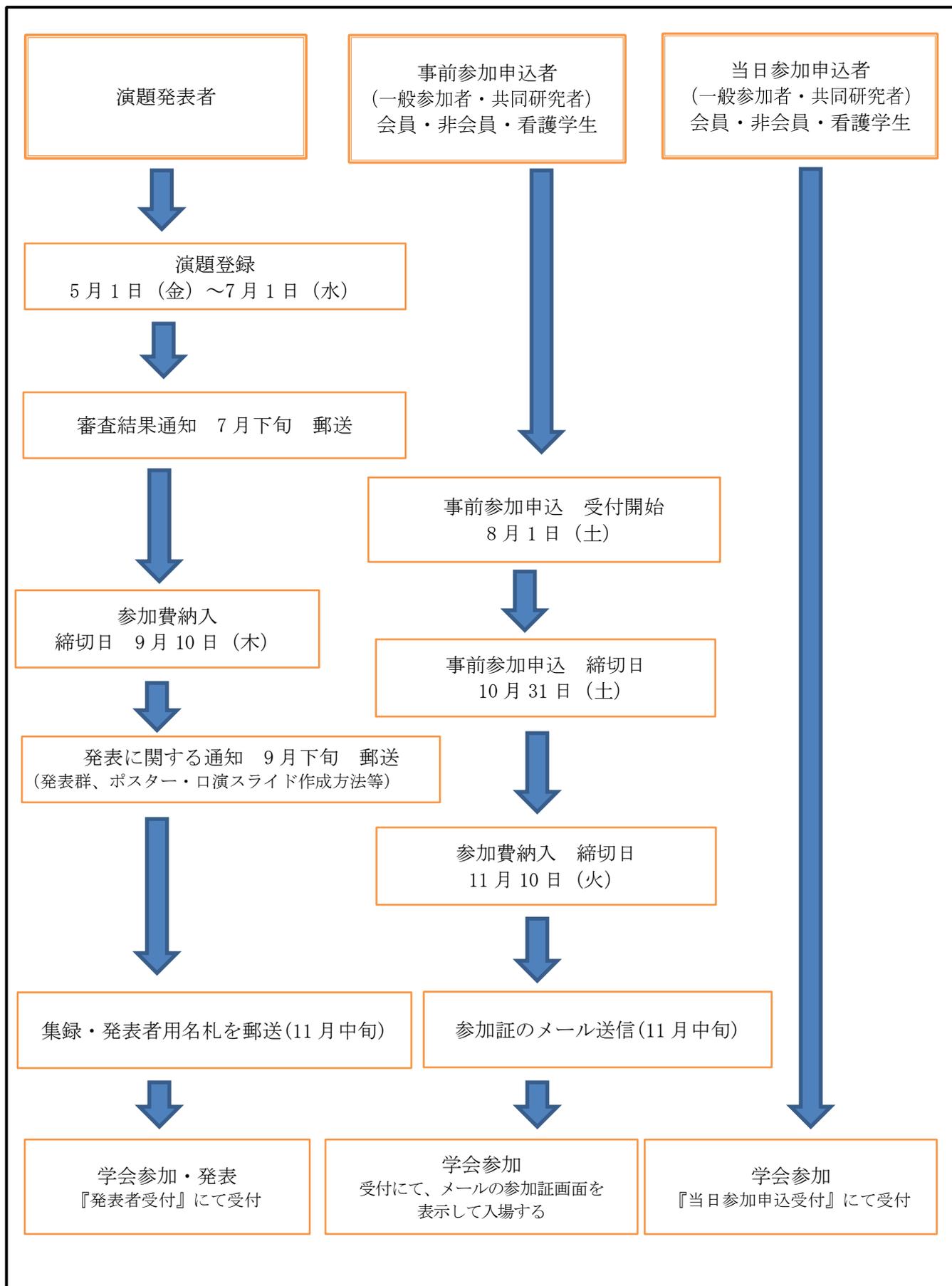
## 5. 注意事項

状況により、開催内容の変更や中止する場合があります。その際はホームページに掲載します。

## 6. その他

集録(冊子)のみの取りまとめ購入を希望される場合は、8月末までにメールにてお申込みください。申込先アドレス：kensyu@kana-kango.or.jp

## 学会参加までのスケジュール



# 神奈川看護学会 演題登録規定

「日本看護学会学術集会 演題登録規定 2025 年度版」より一部引用

## 1. 演題の登録

### 1) 演題登録要件

- (1) 登録者（発表者）は神奈川県看護協会員（学生を除く）に限ります。
  - \* 会員とは、演題登録の時点で当該年度の神奈川県看護協会員の入会手続きが完了し、なおかつ『研修申込サイト』に『会員』と表示されている方をさします。
  - \* 共同研究者は、神奈川県看護協会員もしくは日本看護協会員の場合に限り演題原稿に記名できます。（他職種および学生を除く）
- (2) 演題原稿による登録となります。

### 2) 種別

「研究報告」と「実践報告」があります。以下の説明に従い、「研究報告」か「実践報告」を選び登録してください。ご希望とは異なる種別での発表になる場合があります。なお、「研究報告」と「実践報告」では、項目立てやそれぞれの項に記載する内容が異なるため、演題原稿作成の際は5)－(1)を確認してください。

「研究報告」：調査等に基づく研究の成果についてまとめられた、看護学の発展につながる報告。

「実践報告」：臨床等の実践内容から得られた成果についてまとめられた、より質の高い看護実践につながる報告。

### 3) 発表形式

登録時に口演と示説のどちらかを選択できますが、ご希望の発表形式とは異なる場合があります。最終的な決定は学会長に一任となります。

### 4) 倫理的配慮

「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針(令和3年3月23日制定)」にある「人を対象とした研究」である場合、研究倫理審査を受審することが必須となります。研究倫理審査を受審した場合、演題原稿中に承認番号を記載してください。なお、所属施設外（他学会、研究会および出版物等）で未発表・未登録のものに限り。また、研究・報告の過程で行った倫理的配慮を演題原稿内に記載してください。

◇例) A 病院の研究倫理審査委員会の承認を得た（承認番号A-〇〇。）

※承認番号がない場合は、上記（ ）内の記載は不要です。

◇例) 対象者には個人が特定されないよう匿名化することと情報の管理について、また、研究の実施と公表について書面で説明し、同意書をもって同意を得た。

### 5) 演題原稿作成時の注意点

- (1) 項目立ては下記の【 】の項目を全て使用し、各項目には以下を含む内容を記載する。

#### 「研究報告」の項目立てと必要な記載内容

【演題名】 論文の内容がイメージできるものとする。

【キーワード】 論文の内容を表す重要な語句を3～5個記載する。

【I.はじめに】 先行研究で明らかになっている内容をもとに、本研究の新規性および意義を明確に記載する。

【II.目的】 本研究では何を明らかにするのか、どのような効果が期待されるのかを記載する。

【III.方法】 研究デザイン、研究対象、研究(調査)期間、データ収集方法、データ分析方法等を記載する。

【IV.倫理的配慮】 研究の過程で行った倫理的配慮を記載する。

【V.結果】 事実を客観的に記載する(必要に応じて、明瞭かつ簡潔な図、表、資料、写真等を用いる)。

【VI.考察】 結果の解釈、先行研究との関連を記載する。

【VII.結論】 考察から導き出された結論と本研究の限界、今後の看護実践や研究への示唆を記載する。

※利益相反の有無について本文最後(引用文献の前)に記載する。

【VIII.引用文献】 5)－(6) 参照。

## 「実践報告」の項目立てと必要な記載内容

- 【演題名】 論文の内容がイメージできるものとする。
- 【キーワード】 論文の内容を表す重要な語句を3～5個記載する。
- 【Ⅰ.背景】 実践に取り組んだ背景などを記載する。
- 【Ⅱ.目的】 実践のねらい(実践の目的)を明確に記載する。
- 【Ⅲ.実践内容・方法】 事例の概要や取組みの方法を記載する。
- 【Ⅳ.倫理的配慮】 実践の過程で行った倫理的配慮を記載する。
- 【Ⅴ.結果】 実践の結果を記載する(必要に応じて、明瞭かつ簡潔な図、表、資料、写真等を用いる)。
- 【Ⅵ.考察】 結果の解釈、先行研究がある場合にはそれとの関連などを記載する。
- 【Ⅶ.実践への裨】 課題や展望など、今後の看護実践への示唆を記載する。  
※利益相反の有無について本文最後(引用文献の前)に記載する。
- 【Ⅷ.引用文献】 5) - (6) 参照。

- (2) 研究対象者の特定を避けるため、名称などの表記に注意してください。
- ・氏名、都道府県名、施設名、研究倫理審査委員会名はマスキングを行い、イニシャル表記や「当院」「当病棟」といった表記はしない。研究倫理審査の承認番号内に施設名を表す表記がある場合は、同じくマスキングを行うこと。  
◇例) 「A 病院」「B 病棟」「A 大学倫理審査委員会」等
  - ・研究または実践対象者への介入時期特定を避けるため、介入に関する年月の表記は一部を伏せる。  
◇例) 「202X 年 4 月～202Y 年 3 月」「202X 年 3 月から 4 か月」等
- (3) 許諾が必要な尺度及び商標登録物等は、あらかじめ使用許諾を得た上で、演題原稿および発表媒体(口演スライド・ポスター)にその旨を記載してください。商標登録されているものはその名称の最後に®を記載してください。
- (4) 薬品は一般名称で記載してください。
- (5) 利益相反の有無について申告してください。利益相反の有無に関わらず、すべての研究に明記が必要です。
- ◇例) <利益相反がある場合>本演題発表に関連して、過去1年間に△△社から研究者所属の看護部への委託研究費・奨学寄附金などの研究費、および個人的な講演謝礼を受けている。
  - <利益相反がない場合>本演題発表に関連して開示すべき利益相反関係にある企業等はない。
- (6) 引用文献の共著者は3名まで表記し、それ以外は他としてください。また、電子文献は公的機関から提供される情報、電子ジャーナルのみが対象となります。

- ・雑誌掲載論文 著者名：表題名,雑誌名,巻(号),頁,発行年(西暦年次).  
例： 1) ○山▲子：看護の□□について,看護○○,9(12),p.24-26,2024.
- ・単行本 著者名：書名(版),発行所,頁,発行年(西暦年次).
- ・翻訳書 原著者名：書名(版),発行年,訳者名,書名(版),発行所,頁,発行年(西暦年次).
- ・電子文献 著者名：表題名,雑誌名,巻(号),頁,発行年(西暦年次),アクセス年月日,URL.

## (7) 書式設定

- ① 本会のホームページ(トップページ>クイックリンク>各種様式ダウンロード>神奈川看護学会)より「演題原稿作成フォーム」をダウンロードし原稿を作成してください。演題登録(アップロード)時はPDFへの変換が必要です。
- ② 原稿枚数は、図表を含み3ページ以内です(ページ数は不要)。
- ③ 原稿は白黒で作成してください(図表・写真含む)。採択された原稿は写真印刷でそのまま学会集録に掲載されますので、図表等の読み取りが可能か必ず確認してください。
- ④ 本文は、「である調」で記述し、下記の設定を厳守してください。

[1行の文字数]	1段組み 42文字	2段組み 22文字
[頁の行数]	45行	
[文字の大きさ(テーマ含む)]	10.5ポイント	
[字体]	MS明朝体(全角)	英文、アラビア数字(半角)
[上部余白]	30mm	[下部余白] 25mm [左右余白] 25mm

6) 演題登録方法

神奈川県看護協会研修申込サイトからの登録となります。

\*アクセス方法

①神奈川県看護協会ホームページ（トップページ）>研修申込み（右上のピンクボタン）

②神奈川県看護協会ホームページ（トップページ）>クイックリンク>神奈川看護学会>演題登録  
はこちら

\*演題登録の際には『研修申込サイト』へのユーザー登録が必要です。

\*演題登録の際は、以下の①②をPDFに変換してアップロードしてください。

①演題原稿（演題原稿作成フォームを使用）

②演題登録確認リスト <様式A>

\*『演題原稿作成フォーム』『演題登録確認リスト』は神奈川県看護協会ホームページ（トップページ>クイックリンク>各種様式ダウンロード>神奈川看護学会）よりダウンロードできます。

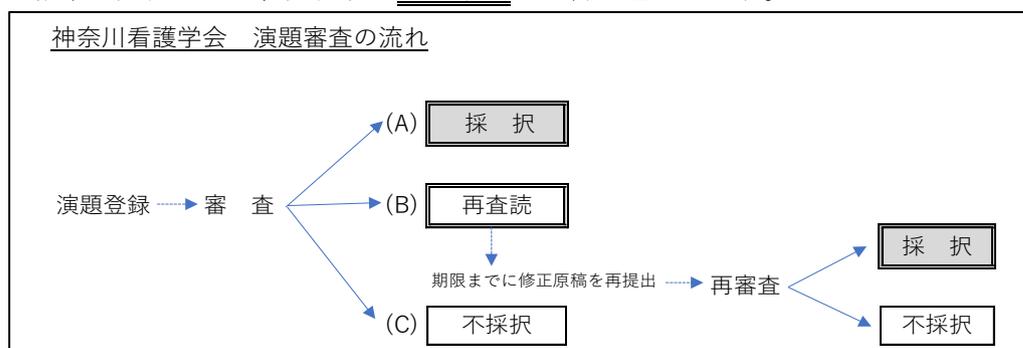
7) 演題登録期間

**2026年5月1日（金）～7月1日（水）**

2. 演題の審査

1) 審査は、神奈川看護学会 査読委員が行います。

2) 審査結果と発表形式は、発表者に7月下旬に文書で通知します。



3) 選考における総合判定基準

研究報告	
A. 新規性および意義	看護実践に意味のある知見および研究の新規性が明確に示されている。
B. 倫理的配慮	倫理的配慮が適切に行われている。
C. 論理の一貫性	目的から結果・考察までに一貫性がある。
	研究目的を明確に示している。
	分析方法を適切に示している。
	事実を客観的に示している。
D. 構成の適切性	演題登録規定に沿って形式を整えている。

実践報告	
A. 看護の視点	看護実践に意味ある事実や知見が明確に示されている。
B. 倫理的配慮	倫理的配慮が適切に行われている。
C. 論理の一貫性	目的から結果・考察までに一貫性がある。
	実践のねらいを明確に示している。
	実践内容（手順・過程や成果）を明確に示している。
	事実を客観的に示している。
D. 構成の適切性	演題登録規定に沿って形式を整えている。

- 4) 審査の結果、修正を求められた場合は指定期日までに再提出してください。  
\* 審査の結果、「再査読」となった演題を対象に、相談支援を行います。(希望者)  
詳細は、審査結果に同封する案内文書『神奈川看護学会看護研究相談支援～リトライサポート～  
について』をご覧ください。
- 5) 発表群、口演スライド・ポスター作成方法等は9月下旬に文書にてお知らせします。

### 3. 参加費の納入

審査・再審査結果が採択となった方は、『研修申込サイト』にログインして『自分の研修』より支払い画面にお進みください。

納入期日：2026年9月10日(木)

\* 一度、納入いただいた参加費は返金できません。

### 4. 演題の発表

- 1) 口演発表：発表時間は1人7分です。パワーポイントを用いて、スライド10枚程度にまとめてください。(動画は禁止)
- 2) 示説発表：ポスターを掲示し、発表(1人7分)と質疑応答を行います。

### 5. 神奈川看護学会看護研究奨励賞の授与

神奈川看護学会では、優れた発表に対して看護研究を奨励・支援することにより、看護の質の充実・向上を図ることを目的として「看護研究奨励賞」を、また特に優れた発表に対して「看護研究特別奨励賞」を授与いたします。受賞者には、後日、授与式にて賞状と奨励金を贈呈します。

※実践報告は対象外です

# 研究報告

## <演題原稿レイアウト>

上部余白 **30mm**

演題名: 中央揃え(1行目)  
サブタイトルをつける場合: 中央揃え(2行目)  
**前後に~をつける \*ハイフン(-)にしない**

使用する全ての文字は  
**10.5** ポイントにする

左右余白 **25mm**

□□□□□□□□□□  
~□□□□□□□□□□□□□□□□~

神奈川県看護協会立□□病院  
○神奈川県 花子 横浜 太郎

キーワード: □□□ □□□ □□□

### I. はじめに

キーワード: 研究者名から1行あける  
中央揃えで間を1字あけ、3~5個とする

※1行22文字×**2段組**  
※2枚目以降は1行22文字×45行×2段組

I. はじめに、II. 目的・見出しを記述  
キーワードから1行あける  
符号の順序は、I. 1. 1) (1) ①

### II. 目的

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□  
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□  
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□  
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

### III. 方法

1. □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
2. □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
3. □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

### IV. 倫理的配慮

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□  
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□  
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

### V. 結果

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□  
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□  
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□  
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□  
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□  
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□  
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□  
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□  
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□  
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

### VI. 考察

所属施設名は**正式名称**で記入 右揃え(3行目)  
研究者名: 発表者は筆頭に記入し、○をつける  
共同研究者で所属施設が異なる場合は、符号 1)2)で示す  
同一施設の研究者名は2行以内で表記する

### VII. 結論

図表の示し方↓

図表は枠内に掲載、白黒で判別できるものとし、それぞれ通し番号をつける  
・表番号と表タイトルは、表の上  
・図番号と図タイトルは、図の下

表1 ●●●●●

カテゴリー	サブカテゴリー	コード
	△△△△	AAAAAAA BBBBBBB
○○○○	□□□□	CCCCCCC DDDDDDD EEEEEEE

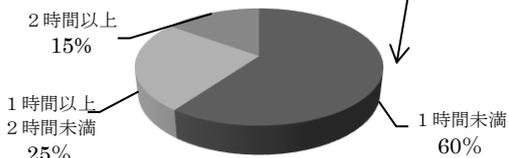


図1 ●●●●●

利益相反の有無について記載

本演題発表に関連して開示すべき利益相反関係にある企業等はない。

### VIII. 引用文献

引用文献: 引用順に番号をつける。  
※本文の引用箇所の肩に<sup>1)2)</sup>と番号をつける  
例) ○○は「……………」<sup>1)</sup>と述べている。

下部余白 **25mm**



## 演題登録確認リスト

\* 以下の項目に準じていない場合、審査対象外となります。研究者および他者(上司)の複数名で必ず一項目ずつ厳守されていることを確認してください。

確認項目		チェック欄
<b>【演題登録資格について】</b>		
1	演題登録者(発表者)は、現在、神奈川県看護協会の 2026 年度会員ですか	
2	看護職の共同研究者は、現在、神奈川県看護協会もしくは日本看護協会の 2026 年度会員ですか	
<b>【演題登録について】</b>		
3	発表者自身が『研修申込サイト』での演題登録を済ませましたか	
4	所属施設名は略さず、正式名称を登録していますか(例:〇〇法人〇〇会 〇〇〇病院)	
5	演題登録の際に入力した発表者氏名・所属施設名・共同研究者名は原稿の記載と同じですか	
<b>【演題登録原稿について】</b>		
6	演題の内容は他の学会(研究会)での発表や雑誌等での投稿はされていないものですか	
7	原稿は指定の書式で作成していますか(開催要項 P.8~参照)	
8	原稿は A4 判用紙 3 ページ以内で、文字および図表、写真は白黒設定で作成していますか	
9	原稿の 1 枚目には演題名、所属、研究者名(発表者の前に〇)、キーワードを記載していますか * 部署名は不要です。	
10	「演題登録規定」1-5)-(1)の項目立てに沿って記載されていますか(開催要項 P.4、P.5 参照)	
11	先行文献を調べて活用していますか	
12	符号の順番は開催要項 P.8~のとおり記載されていますか	
13	図表は開催要項 P.8~のとおり記載され、白黒印刷で判別できる明瞭なものになっていますか * 原稿は写真印刷でそのまま学会集録に掲載されます。	
14	誤字・脱字、改行等、文章中に誤りはありませんか	
15	引用文献は「演題登録規定」1-5)-(6)のとおり記載されていますか(開催要項 P.5 参照)	
<b>【倫理的配慮について】</b>		
16	「演題登録規定」1-4)、5)倫理的配慮、演題原稿作成時の注意点は熟読しましたか(開催要項 P.4、P.5)	
17	倫理審査委員会等の倫理審査を受け、承認を受けたことを明記していますか	
18	研究対象者(または代諾者)から研究実施ならびに公表に関する自由意思による承諾が得られたことを明記していますか * 研究実施に際し行った倫理的配慮については記載する必要があります。	
19	研究への参加によって対象者に負担や不利益がないように配慮したことを明記していますか * 研究実施に際し行った倫理的配慮については記載する必要があります。	
20	「当院」「当病棟」等の記載をしていませんか * 研究フィールドの特定につながるため、記載してはいけません。 * 例「A 病院」「B 病棟」等、匿名化をする必要があります。	
21	氏名、施設名、県名等を実名やイニシャルで記載していませんか * 研究対象者の特定につながるため、記載してはいけません。 * 例「佐藤氏」→×「S 氏」 ○「A 氏」、「神奈川県」→×「K 県」 ○「A 県」	
22	病歴や経過などの日付を特定できる記載にしていますか * 研究対象者の特定につながるため、記載してはいけません。 * 例「202X 年 4 月~202Y 年 3 月」「202X 年 3 月から 4 か月」等	
23	研究結果に直接関与しない個人情報を記載していませんか * 研究対象者の特定につながるため、記載してはいけません。	

24	データの解釈に必要な研究対象者の情報は最小限にしていますか * 研究対象者の特定につながる情報は匿名化する必要があります。	
25	他の文献から本文を引用する場合、著作権に配慮し出典を明記していますか * 図表や写真等の転載は原則として認めません。	
26	既存の尺度および商標登録物を使用する場合、著作権者から使用許諾を得たうえで出典を明記していますか * 許諾を受けていない尺度、商標登録物等は使用できません。	
27	薬品や検査器具等は、一般名称で記載していますか	
28	利益相反の有無について申告していますか * 利益相反の有無に関わらず、すべての研究に明記が必要です。 * 本文の最後(引用文献の前)に記載してください。	

公益社団法人神奈川県看護協会

施設名 \_\_\_\_\_

部署(例:5F 東病棟) \_\_\_\_\_

発表者名 \_\_\_\_\_

確認者名 \_\_\_\_\_

(著作権)： 神奈川看護学会集録集に掲載された著作物（電子媒体への変換による利用も含む）の複製権、公衆送信権、二次的著作物利用権、譲渡権等は本学会に譲渡されたものとします。著作者自身のこれらの利権を拘束するものではありませんが、再利用する場合は事前に本学会に連絡をしてください。

---

## 第 28 回(2026 年度) 神奈川看護学会 開催要項

発 行 2026 年 2 月

発行者 公益社団法人神奈川県看護協会  
〒231-0037  
横浜市中区富士見町 3-1  
TEL 045-263-2901

---